平成29年11月29日

あやべ市民新聞(4面)に掲載されました

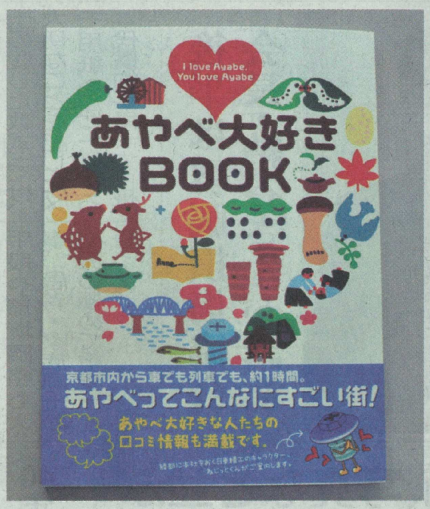
「あやべ大好きBOOK」出版

「綾部の魅力」一冊の本にまとめる

綾部の良いところや誇るべきこと、珍しいものなどを広く市民にも呼びかけて集めた様々な「綾部の魅力」を一冊の本にまとめた「あやべ大好きBOOK」＝写真＝が完成し、12月1日にポプラ社（東京都）から出版される。A5判71ページ、1250円（税別）。

12月1日にポプラ社から A5判71ページ、1250円

綾部に本社を置く東証1部上場企業の日東精工（材木正己社長）のニュースレターに毎月掲載されている「ねじっとくん」がガイド役を務め、「モノとモノをつなげる」ねじの役割のように、人と人、人と地域をつなげて新しい出会いや発見が生まれることを願っている。



第1章は「歴史あるあやべの魅力」（和紙く。五感をフルに使ってあやべを楽しもう」（蚕都をイメージした和菓子、鳴山人が最も美味と激賞した由良川の鮎、あやべは知る人ぞ知る老舗料理旅館の街など）。第4章は「あやべのチャレンジ」（平和をスローガンだけで終わらせない中東和平プロジェクト、全国に先駆けた「ハイパー消防団員」など）。

そのほか、「アンケートで分かった『あやべの今』」や綾部の伝説、民話を加えた「さらにびっくり」、水源の里の総務大臣表彰を紹介する「さらにひと言」などをちりばめ、綾部ガイドブック的な要素も盛り込んだ「綾部の入門書」になっている。

「綾部の入門書」の要素も

日東精工のニュースレターが基

じのある街・あやべの魅力」の2015年1月号～2017年10月号を基に新たな情報提供も受け、編集委員会を設けて多くのボランティアの協力を得ながら再構成した。

本では日東精工のマとか過去と今、未来を「半農半X」を提唱した塩見直紀さんなど）。

第3章は「食べる、見る、聞く。五感をフル

©あやべ市民新聞社　無断複製・転載を禁ずる